

# 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
<b>01具体的な進め方（スケジュール）について</b>	
統廃合を早く進めて欲しいと言ったら、どう対応してくれるのか？	塩谷中
市全体で小中それぞれ何校にするのが決まっているのか？統廃対象校はどこかという話しを具体的にしてほしい。	塩谷中
統廃合は、どの程度の割合の保護者の同意を得た時点で行うのか？	西陵中
現場の先生の意見を聞く場を作ってほしい。	西陵中
時間をかけているうちに少子化は一層進むと思う スピーディな対応を望む。	末広中
スケジュールの提示がなければ、意見が出づらい。	末広中
計画が策定された後、実施期間はどの位で考えているか？	望洋台中
中長期とは具体的にどの位の期間か？	北山中
ブロック単位で話し合うときのメンバーは誰になるのでしょうか？	北山中
適正化計画までどのくらいかかるんですか？	北山中
早くいつ頃実施するのか？	北山中
適正化は、小中とも進捗速度を速めるべき。	松ヶ枝中
具体的なスケジュールについて。	松ヶ枝中
地域の意見をまとめてしまって、スピーディに実行してほしい。教育にかける金に無駄はない、教育予算は十分にもってほしい。	松ヶ枝中
今後の具体的なスケジュールについて。	向陽中
いつ自分の地区の学校がなくなるのか、長い間不安を抱かせないでほしい。	菁園中
小学校適配の時から経過を見ているが、進めるペースが遅い。保護者が、当事者意識を持って議論に参加するのは、子供が在学している時だけだと思う。子供の安全面や教育面では、すぐに取り組まなければならない問題も多いので、もう少し力強く進めてほしい。	潮見台中
今後のスケジュールの中で、計画案の策定 パブリックコメントの実施 地域説明会と段階的に市民の声を聞いていくようだが、これをどのように生かしていくのか。また、この過程の中で、計画自体に変更を加えることもあるのか？	朝里中
桜地区の具体的な統廃の姿は？	桜町中
文科省が学級規模の基準を見直すような話しをしているが、実際に見直した場合、通学距離も含めて、それに沿うようにするのか？	銭函中
統廃合を進める時、何を基準にするのか。	銭函中
* 早く進めてほしい。	塩谷中
* どこか早くスケジュールを知りたい。	西陵中
* スピード感をもって取り組んでいただきたい。	望洋台中

## 学校規模・配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
* 小樽市は10年後に人口が19000人位減少すると予測されています。これは、市が無為無策であればそうなるということで、そうならないために、色々施策することが市役所の責務である。もっと強力な指導力を発揮して、自信をもって政策を実施すべきである。今の状態では、10年後に又統廃合問題が再燃すると思う	菁園中

### 02老朽化・耐震整備対応について

適正化に着手する前でも耐震化を進めるべき。	忍路中
校舎の老朽化 耐震化の対応については、どのように進めていくのか。	塩谷中
新しい学校を建てる予定はあるか。 稲穂小は児童数が増えているが、校舎のキャパシティはあるか。	西陵中
耐震強度に問題がある学校が残った場合は改修するということが良いか。	末広中
耐震化を進めるに当たっては、財政的なことを考慮して「新設合併」という考え方を取り入れてはどうか？ 例えば、生徒が減っていくが校舎が新しい望洋台と、生徒は変わらないが校舎が古い桜朝里を地区の中に抱えている。設置場所も含めて考えてはどうか。	望洋台中
地震対策については、中長期的に構えたのでは安全が損なわれている状況を放置することになる。スピーディーに進めてほしい。	望洋台中
今後も一定の規模が維持できる学校については耐震化すべき。	松ヶ枝中
基本的に適正化には賛成であるが、施設の古い学校からなくすという発想なのか？	菁園中
適正化の際に、施設の改築を考えているか。	菁園中
耐震化についてどう進めていくか考え方を示してほしい。	潮見台中
国(文科省)は何年も前から学校の耐震化を進めてきていると思うが、話を聞くとそれが、どんどん先送りされるようで筋が違ふと思う。統廃合にかかわらない学校は進めていくべきで、適配とは切り離してやっていただきたい。	朝里中
学校の耐震化が進まなければ地域の防災体制が組めない。 耐震化は適配とは別に取り組んでほしい。	朝里中
朝里地区は他に比べて学校規模が大きく、校舎が古いので、早く耐震化に着手してほしい。また、市の財政状況から耐震化にかけられる予算も限りがあると思うので、それも考慮しながら、計画的に進めてほしい。	朝里中
耐震化は適正化とは別に進めてほしい。	銭函中
* 少子化、建物老朽化による改築等の必要から統廃合は必要だと思う。反面、施設の改修が伴わない統合は賛成しがたい。	西陵中
* 少子化の深刻さが実感できました。子供達が安全な校舎で学べるようお願いいたします。	望洋台中
* 学校の耐震化とともに、開かれた学校としてパリアフリー化(ハードビル法)の校舎を今後の改修、新築の際には検討していただきたい。	向陽中
* 教育委員会の方の言うことは分かりましたが。私は同じ中心部住まいしておりますので…今ある学校を利用するの適配には断固反対です。老朽化を理由につぶされるからです。	菁園中
* 望ましい学校規模については、よく解っているつもりですが、もし我が子が通学している学校がなくなったら、どここの学校になるのかなど考えた時に、通学路、特に冬期間は歩道をきちんと除雪して頂けるのか？次に通う学校も、もしかすると耐震整備されていない可能性もある。児童・生徒の安全を第一に考えて頂きたいと思いました。改築、改修後の適正配置を考えさせて頂きたい。	菁園中

## 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
* 「8ページ 菁園中の改築に18億3千万円の事業費を要した」と書かれていますが、新築の場合ならおいくら位かかるものなのでしょうか？ 国の補助は何%くらいですか？	菁園中
* 子供の数を見ても朝里はここ10年はクラス数があるので、他の地域の計画がまだであって も市内でも1番古い校舎がある学校ですから、1日も早く耐震工事をお願いします。	朝里中
* 考え方については、やむを得ないものと思います。東南から北西に細長い上、地形的にも 何箇所も分断され、学校を含め市政運営上、大変困難であることも十分に理解できます。 但し、耐震については見極めを早くし、多大な犠牲者が出る前に手を打っていかなければ ならないと思いました。	朝里中

### 03小規模校について

小規模校が危機管理 校外学習の面で課題を抱えているというが、学年複学級の学校の デメリットはないのか。部活動にしても野球部がないとか、サッカー部ないとか、規模が大きい から何でもできると思われるのは困る。	忍路中
今、中学は学年単学級だと部活の選択肢がなく、学力の面でも競争心が芽生えない。	塩谷中
修学旅行や校外学習などや危機管理の面で小規模校は課題がある」としているが、規模 の大きな学校では、引率する児童生徒が多いのだからむしろ逆ではないか。	西陵中
小さな学校（複式校）でも素晴らしい教育活動は展開できる	長橋中
小規模校のデメリットが強調されすぎている。	末広中
「小規模校の課題」について、小規模校の良い面もあり 統合により 規模が大きくなること で、生じるデメリットもあると思う	北山中
比較的、大きな規模の学校から、北手宮小に異動して来て、小規模校の緊密な人間関係 を実感した。北手小の子どもは、異学年でも人間関係のつながりが強く、全校的な一体感が ある。	北山中
12学級を目指しているが、規模の大きな学校になじめず、学校側も個々に目をかけること ができないため、結果不登校に陥り ほかの学校に転校する子供もいる。そういう子供のこ とも考えてほしい。 通学区域が広くなると、子ども同士遊ぶ時間も少なくなる。統合しても、学校での友達は増え るが、遊び相手は変わらない。	北山中
ある程度の規模が、望ましい教育には必要と思う	向陽中
小規模校の課題について、デメリットが強調されすぎている。 「小規模の学校行事の盛り上げ」に欠ける」に記述について計数的に説明してほしい。 ここでの「小規模校」とは、どの程度の規模の学校を指すのか。	菁園中
大規模校のデメリットはないのか？ クラス替えができる環境では登校拒否がなくなるとい う裏付けはあるのか。	菁園中
色々工夫してる跡が見受けられるが、小規模校の課題について「ダメだとは言っていない」と 説明があったが、書いてあることを読むとどうしてもそう捕らえてしまう 子供とか地域の立場 からの視点が欠けているのではないか。朝里地区の学校で博物館と一緒にしている活動 などは、小規模校のメリットだと思う 小規模と大規模の比較ではなく、「学校教育の在り方」と 言う観点で書けば良かったと思う	銭函中
今年規模の大きな学校から異動してきた、小規模校は教え方に小さいものの難しさはあるも の、子供に目が届きやすく大変良い。また、保護者会でもほとんどの方が残ってくれるな ど、小規模校のメリットにあふれている。	銭函中
小規模校の課題のところで、大きな学校のメリット、デメリットも整理してほしい。（人数が多く なると集団での役割が固定化する、これはPTA活動でも同じである）	銭函中

## 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
* 小規模校はだめなのでしょうか。書き方にかたよがりがあると思います。	忍路中
* 来年の複式学級について、保護者に説明がほしい。教員配置などについてなど親は不安を持っている。	忍路中
* 「小規模校の課題」について反論があるわけではありませんが、「小規模校のメリット」も存在するはずであり、そのメリットとデメリットの比較衡量が不足していると思われる。	西陵中
* 4ページの「一定の規模を確保して行えること」に書かれている内容は、小規模でも行えることであり、現在行っている学校もあるので、望ましい学校規模にする理由にはつながらないと思われる。	北山中
* 小規模校はデメリットが多いという前提での話しはおかしいと思う。全市的に見直す！！	北山中
* 小規模校で人間関係がつかずいた場合云々とありますが、例えば、複数学級になっている望洋台は小中あわせて9年間一緒です。9年間もいたら、複数学級とはいえ、単学級と同じことだと思います。むしろ、菁園中の子はいずれも単学級の学校から来て中学で3～4学級に分かれ、その中で、新たに友人を作り、部活に励む、親も同じです。1年の頃は出身小学校でとなるのが多いですが、2,3年とそれぞれの小学校の隔たりはなくなります。（ただし、それぞれの小学校で、PTA活動をしている親に限られますが） でも、中学校のPTA活動について言わせてもらえば、(人数の)多寡は関係ないです。かえって、多いが故大変というのもありました。活動に参加する人が増えなく、いつも協力してくれる人は同じです。 先ほどの望洋台に戻りますが、かえって高校に行った時、最初はつまずくという話を聞いたことがありました。 小樽市の財政のことを考えると大変だとは思いますが、よろしくをお願いします。	菁園中
* 3ページの望ましい学校規模のあり方の部分、4ページのところを読むと、少人数の学校はあたかも望ましくないように考えられているように受け取れますが、全くそれとは反対だと思います。 色々な条件を言われていますが、むしろ豊倉小のような学校のあり方こそモデルとしなければならぬと思いました。	朝里中
* P3小規模校の課題について 小規模校の中には、自然環境に恵まれた学校がいくつかあります。喘息などの身体的な場合や対人関係に疲れ果てた子供達を受け入れるには大変良好なものと考えます。 これにより一部の学校に通学区域を外すことを考えてほしい。札幌の手稲区の子供を呼べないものだろうか？	銭函中

### 04懇談会について

町会回覧開始と開催日の間隔が短く、周知が行き届いていない。	忍路中
市内全域の小中学校を適正化の対象とするなら、各小学校でも懇談の機会を設けるべきではないか。	西陵中
懇談会の参加者が少なすぎる。懇談会の周知の方法に問題があるのではないか。	西陵中
一部の学校で「お知らせ」が配られなかったと聞いている。	西陵中
説明を聞いて小樽の少子化の進行がこれほど進んでいるとは思わなかった。ここで説明されたことについては、PTAや町会などもっと多くの人に聞いてもらう機会を持つべきだ。	望洋台中
今後、懇談会の会場の設定を考えてほしい（小学校でも行ってほしい）	菁園中
なぜ会場に中学校を選んだのか。	菁園中
今回参加者が少なくなっていることを踏まえ多くの人が参加できる環境を作るべき。	菁園中
今回の懇談は青写真ができてないから参加者が少ないが、将来の小樽の子供のために議論を尽くせるようたくさんの方が参加できるような懇談会にしてほしい。	桜町中

## 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
* なかなか意見が言いづらいものがありました。これでは、この先どうなるのかが、全然見えてこないです。	忍路中
* 大変活発な論議でした。 この人数でこんなに意見が出るのですから、やはり もっとたくさんの人に参加していただくような場は積極的に作るべきだと思います。	西陵中
* お母さんたちが集まりやすい時間帯 参観日の後などに説明会があると良いと思います。	西陵中
* うちの子が通う地域は量徳小学校です。今年入学しました。おかげさまで毎日楽しく通っています。今はまだ習い事をしていないので学校帰宅後はすぐグラウンドに行きます（宿題をやってから）。校門前に住むお母さんの話だと、放課後、女の子はそれぞれ話しながら、それぞれ帰るが、男の子はとんで帰るけどどうしてですか？ということでした。うちの子もとあえず学校のグラウンドにいけば誰かいるという認識です。親も子供を迎えにくい時はグラウンドに行く、居なかった場合はそこにいるお友達に聞いたりします。小樽市の財政状況もわかりますが、地域として小学校の在り方として考慮していただきたいと思います。 今日の説明会は、他の小学校のPTAの思いも聞けたので、それぞれの地域の事情（旧堺小の保護者の方の）がわかったので、良かったです。本当はもっとたくさんの方の意見を聞きたかったです。	菁園中
* 会場設定を考えてほしい。	菁園中
* たくさんの市民が聞けるように土日にも懇談会をしてください。	菁園中
* 豊倉小学校が無くなる」とい話しが一部にあり、そのために、今のうち大きな学校に入った方が良いと言っている親がいると言話しを聞きました。親も子も不安が大きいのできちんとした話しを報告してください。	朝里中

### 05学校規模について

ある程度の学校規模は、子供達にとって望ましい教育を考えた時、確かに必要と考える。	向陽中
中学校の場合、学校規模が小さくなって、教科担任が揃わなくなることもあり 規模の適正化には賛成です。	朝里中
隣接する学校を足しても教育委員会の示す「望ましい規模」に満たない。最終的に全市的にこの基準を当てはめるのか？	忍路中
堺小学校の統合の際、花園小学校は2学級にならなかった。今後も統合後に適正規模を維持できるかが不安である。 是非子供達にとって良い教育環境を整えてほしい。	菁園中
中心部の小学校1校を適正規模にするため、校数を半分にするということか？	菁園中
* クラス替があるのは良いと思います。 * たくさんの人とかわかり成長してもらいたいとは思っています。	松ヶ枝中
* 適正配置については賛成です。 * 多方面から見て、良い計画で実施いただけるよう望みます。	松ヶ枝中
* 適正規模の学校が望ましい形と思う。少子化という時代背景を受け止め子供たちにとって望ましい学校のあり方を考えて実施していただくことを望みます。	向陽中
* よい教育が受けられるよう適正配置は賛成です。ごろうさまでした。	朝里中
* 教員なので、場にそぐわないと思われたので、発言は控えました。3つの考え方のうち「望ましい学校規模の在り方」の記述は読めば、読むほど納得できません。「なぜ、なぜそう考える」とい疑問しか残りません。考えるべきは「望ましい学校（教育）ではないですか？」	末広中

### 06通学（手段）について

## 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
冬場でも徒歩で通学できる環境を整えばスクールバスはいらない。	長橋中
1学年2学級以上のメリットは認めるが、通学距離が長くなることについての対応は考えているか？今でも桜陽下の子は2キロ以上の山坂を歩いて末広中まで来ている。スクールバスを具体的に考えているなら「考え方」に盛り込むべき、中学校にスクールバスを導入する際は、部活動も考慮すべき、また路線バスについても札幌のように路線の廃止などもあり、その辺り計画では視野に入れるべきだと思う	末広中
スクールバスを使って市内に幾つかしか学校を残さないとか大胆な発想を持って良いのではないか。	末広中
統合により通学距離が長くなることへの対応策（スクールバスの導入など）について考えているのか。	望洋台中
スクールバスの導入より先通学は徒歩を基本とするべき。通学の安全を確保する道路の整備は市全体で取り組む課題では？中学校では、学校祭などの行事の準備などで、下校が夜遅くなることもある、通学距離が長くなることで、対応も必要と思う	北山中
規模だけにとらわれず、通学面では、スクールバスなども検討し、全体を見ながら、財政面も考慮して、進めるべき。	松ヶ枝中
今の子供は運動不足で1日3000歩位しか歩かない例もあると聞いた。通学距離が長くなることを、スクールバスで補うともあるかと思うが、導入については安易に考えないでいただきたい。	松ヶ枝中
人を集めるような教育環境づくりを目指すべき。スクールバスは通学の安全確保はできるが、登下校の時間をしぼるので子供にとって良いとは言えない。	銭函中
* 地区を単位とした一定規模の学校を確保した場合、子供たちの通学距離が長くなるのは当然である。スクールバスを利用となった場合、時間の確保とバスの維持費が大変高くなる。また、これまで、徒歩で通学することで、現代の子どもが陥りがちな体力の低下が、徒歩通学することにより解消されているように考えられる。小樽は、山坂が多いので、また、学校が設置されている場所が坂の上であることが多いこともありスクールバスを使うことは子供の体力を奪う面も考えられる。	北山中
* 学校が統合されると通学距離が長くなります。今でさえも、Rバスで通学する張碓の子たちは、1時間に1本しか運行されないバスでの通学です。学校側からのバス会社への再三の要望にもかかわらず、未だにバスは増便されません。通学や放課後の子供達の環境が進まず、悪化することは避けられません。非常に心配です。	銭函中

### 07学級規模について

現在子供が高島小学校の児童の保護者、1・2年生の時は、道の少人数学級制を使っていたが、4年生になり適用されなくなったため現在クラス37人である。教室は、今時期は暑くて授業どころではない。1クラスの人数が多いと環境が悪くなる。	末広中
一定の規模に当てはめるのではなく、教育環境を改善してほしい。（子供が1・2年のとき道の35人学級の適用を受けた）	末広中
学級規模が40人近くなると、学級運営が難しくなる。マンモスクラスを作らないでほしい。	北山中
中学校は、配置教員数の減により、学習面に影響があり、統合効果に期待する声はある。統合により1クラスの人数が増えるのなら、35人学級制を導入してほしい。	北山中
少人数学級導入に踏み込んでほしい。	朝里中

## 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
* 考え方」は学校規模を中心に論じられているが、子どもの心の面、実際の授業の面から考えて欲しい。画一的な教員配置ではなく、市費負担での配置も考えてほしい。	忍路中
* 今日参加して一番感じたことは、子供たちの将来を考えることだと思いました。生徒の人数やクラス数から単純に統廃合するというのではなく、今、若者（青少年）の犯罪も多いですから40人学級制が適正なのかどうか、そういう面も考えないといけないと思います。小樽の教育が魅力的であったら、札幌の学校を目指して出ていくのではなく、小樽で育てたいと皆が集まってくる教育を充実させることをまず考えるべきではないでしょうか？今、1学級しかない学校はたくさんあると思いますが、1学級で困っているという声はあったのでしょうか？経済的な面（教師の数とか、光熱費とか）では統合した方がよいと思いますが、学校は決められたら仕方なしでもそこに行くと思います。どうしても嫌なら私立に行く人もいられるでしょう。今の自分の子どもたちももちろんそうですが、もっと広い目で、今赤ちゃんの子どもたちが、大きくなった時に充実した教育環境が与えられるように見ていきたいです。	末広中
* 国の基準の1クラス40人にこだわりすぎている気がする。小規模校のデメリットは分かるが、1クラスの人数を国の基準ではなく小樽の基準を考えて統廃合したらよいのではないかと感じる。	北山中
* モデル地区的な宣言をして何とか金を持ってきて頂き、小樽市内の小中学校を北海道一の理想学区とすることを考えてみたい。一学級30人の2学級1学年の小学校、3学級1学年の中学校ではクラスメートが多すぎて必ず埋もれる子供が出来るのではないか。1クラス15名ではいかがでしょうか？	銭函中
* 1クラス30人前後が、教育効果から見て、何故理想的なのか？少人数ほど教育効果が上がる場合も有ると思う（先生と子供達の関係）現在は、教育効果は教師と子供達の視点で考えるべき。	銭函中

### 08通学（安全）について

規模は小さくても子供は育つ、通学路が長くなると子供の負担が増える。子供の教育面を第一に考えてほしい。	塩谷中
統廃合により通学距離が長くなることに伴い、万全な安全対策を望む。 (長橋(砂留) 舟見坂 西陵中の経路は交通量が多く不安)	西陵中
通学路の安全確保を万全にしてほしい。	西陵中
通学区域の変更による通学安全の確保を徹底してほしい。	西陵中
通学距離が延びることから安全対策について必要ではないか。	北山中
適正化により通学距離が長くなるが、通学の安全を確保して欲しい。PTAでも安全パトロールなどの活動を行っているが、奥沢中央会館前の交番が廃止されるなど状況も変わっており 対策をお願いしたい。	向陽中
子供の安全対策については防犯パトロールなど地域でも取り組んでいるが、通学区域が広くなることでさらに心配が増える。万全な対策を考えてほしい。	潮見台中
現状でも国道を渡る時は危険を伴う 通学時や、学校が終わって張碓と春香の子供が行き来して遊ぶときは、親同士でも注意を呼びかけている。	銭函中
* 通学時間があまり長くなるのは、部活後帰宅までは心配です。	松ヶ枝中

### 09地域の振興について

桃内小を閉校した後、地域に子供が居なくなった。学校が無くなれば地域が壊れる。	忍路中
災害が起こった時は、忍路では、学校が唯一の避難所である。	忍路中

## 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
桃内小学校がなくなったため、地域に帰りたい人が居ても、教育環境のことを考えた時、帰れない状況になっている。人口の少ない地域から学校をなくして地域の衰退がすすめば、将来的に小樽市全体の活力が失われないか。	長橋中
計画には、統合になった学校の跡利用も含めて提示してほしい。石山中のように、残った施設が荒れていくのなら、解体してしまう選択肢もあると思う	松ヶ枝中
朝里地区のこれからの学校のあり方としては、しばらく規模を維持することが見込まれるから、小中をひとつにするとか、コミセンなど地域の活動の場としての機能を持たすなど、地域の核となる施設整備をしていくなど色々な議論をしていくと良いと思う	朝里中
豊倉小学校区では、地域が子供たちの通学の安全確保のため、歩道の敷設、信号の新設など施設整備の面でも積極的に行政に働きかけている。学校も町内の行事に参加しておりまさに、学校と地域は一体である。	朝里中
空き教室は地域に開放して、地域の人が、学習したり 懇親を深めたりする場にするのが良い。子供も地域のおとなど接することで思いやり やさしさ、礼儀などを学習できると思う 学校をなくすのではなく、地域のためにかす方法について考えてほしい。	銭函中
学校は地域の活性化と密接に関係している。教育環境の充実した学校を残して地域振興を図っていくべきではないか。	銭函中
今後の教育環境を決定する計画ですので、腰砕けとならぬようお願いします。 * 新築する場合はコミュニティセンターの機能を持つよう配慮してほしい。	望洋台中

### 10 これまでの適正配置との考え方の違いについて

前回の「小学校適配」は4校の統合を目指しながら、結果1校になったことで失敗に終わったと思うが、これについてどう総括しているか、また今後についてどうにかすのか。	望洋台中
前回の適配の際は、全市的な検討を行わなかったのか？	望洋台中
今回の適配では通学距離を考慮しないのか。	望洋台中
前回の小学校適配では、教育委員会の適正配置計画を市の全体的な計画を見えないまま進めて行った結果、病院問題が生じたと思う。今回は、同じ轍を踏まないよう、この土地は高く売れるとか、この土地はあとで小学校(中学校)にしますとか、全体像を見せながら進めてほしい。	松ヶ枝中
前回小学校適配の際、推計した児童数と実績とのかい離は無かったのか。	菁園中
堺小学校等の統廃合に至るまでの経緯を踏まえ、地域の核となる学校を無くすことは、一大事業なのだから、教育委員会が地域や同窓会、学校など関係者の意見をよく聞き進めてほしい。	朝里中
前回の小学校適配での、量徳小学校と小樽病院の新築は関係があったのか？	朝里中
前回の小学校適配の時の考え方では、通学距離の基準を示していたが、今回はないのは何故か？ 望ましい学校規模を定めて機械的に学校の配置を決めると通学距離が長くなり子供達にとって負担になる。	銭函中

### 11 教育の質の向上について

菁園中と花園小を一緒にする予定はあるか。	西陵中
小中併置校は考えないのか。	末広中
よい教育環境は人口減少の抑止効果がある。今後、小樽の教育内容の向上のため意見を交換する場があればと思う。そのためなら、何年かかっても構わないと思う	末広中

## 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
学校施設など物理的な面での整備も必要だが、教育の質の向上のために何ができるのか」が大事だと思う。小樽には魅力的な学校があり、望ましい教育環境なんだということをアピールできる計画を保護者は望んでいる。	松ヶ枝中
今、私の周りで「教育のために」と札幌に引っ越しされる方が多くいます。 * 教育のために」小樽に引っ越して来る方が増えるような学校、教育であってほしいと思います。 そのための良い取組になるように、教育委員会も保護者も先生方も考えていかなければと・・・という感想です。（どうしたら魅力的な学校になるかという議論から入ったらどうでしょうか？）	末広中
* 大切なのは適正配置したあとの学校の中身。決まった後は、学校に丸投げにせずしていただきたい。もちろん、適正配置の考え方は慎重を要することと思いますが、信念を持って対応し、早急に進めていくことを希望します。少子化のために学校が置かれている状況は、大変なことになっています。先生は多忙で子どもの授業研究までほど遠い。部活動の充実を望みます。今は、一定ことをこなすだけで精一杯の学校です。子どもには、たくさんのお会いの中で育つことが望ましいと思います。	末広中
* 学校規模を中心に考えると東南地区での中学校は望洋台中を除くと耐震、老朽化に中学校3校が入るが長期計画の中で小中学校併用校を考えてはどうか。	銭函中

### 12懇談会資料の内容について

資料1の表中H25の末広中が150人で5クラス、向陽中は136人で6クラスとなっている。人数の少ない学校の方が学級数が多くなっているのは何か間違いがあるのでは？	末広中
生徒数、学級数推計の表を分かりやすくしてほしい。	末広中
資料にある今後の児童生徒の推計で朝里中と銭函中を比較して生徒数の少ない銭函中の方が学級数が多いのはなぜか？	望洋台中
児童の将来推計方法について、現時点の子供の数を基にしたものと、人口減少を加味したものと二通り提示してほしい。	菁園中
会議録には今日のやり取りを載せてください。	菁園中
在り方検討委員会で学級の規模について議論されていたようですが、40人だとか30人だとかの議論の根拠を資料に付けてほしい。 小規模校のメリットデメリット、大規模校のメリットデメリットを資料に付けてほしい。	潮見台中
* 説明はよくわかりました。人数と学級数が「必ずしも正比例しない」という点について、説明資料に明記してあげると親切かと思います。なかなか良い話しが出ていたと思います。	末広中

### 13統廃合による心の負担の緩和について

統廃合に向けて事前に交流会を開催してほしい。	西陵中
統廃合により心理面で負担を感じる子供に対し心のケアをしてほしい。	西陵中
少子化に伴い、学校が小規模化している現状について理解した。統廃合によって生じる子供への負担に対し、具体的なケアがほしい。	末広中
東山中の統廃合の際、松ヶ枝中PTAとして関わった経験から、当時、意見交換した中で、一番つらい思いをしたのは、子供たちだったと思う。自分の学校がなくなり、人の学校に行くような感じを味わった子もいたようで、なかなか受け入れられない例もあったようだ。このような事のないように、全市的な計画を時間をかけて実行してもらいたい。 学校規模 配置の適正化については賛成である。	松ヶ枝中
適正配置により通学する学校が変わることによる環境の変化に適応できず、精神的な負担に耐えられない子供に対する具体的なケアについて考えてほしい。	桜町中

## 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
一度、適正配置で学校を移った子供が在学する学校が対象校にならないように配慮してほしい。	菁園中
* 事前の交流も学校まかせ、PTAまかせにせずしっかり取り組んで欲しい。（色内は130周年もあるのだ）	西陵中

### 14「地域の学校を残してほしい」という意見

現在朝里に住む者ですが、素晴らしい教育活動が展開されている豊倉小学校が無くなるのが心配。小さい学校が持つ良さがあり、先生が一生懸命努力しているという点を重く見てほしい。	朝里中
子供が小学生の時、札幌の大規模校に通っていたが、小規模校で学ばせたくて、張碓に移り住んできた。いまは孫が張碓に通っている。ここは自然豊かな子供を育てる環境としては大変良い。	銭函中
市の財政上、統廃合は重要課題であることは理解する。しかし、対象校を選ぶ時、必ず小さな学校が浮き彫りにされる。しかし、我々にとってこの学校は、代々大切にしてきた学校である。なくさないでほしい。教育は金がかかるもので、政策で切り捨てることはしないでほしい。	銭函中
* この地域に学校は必要。	忍路中
* 学校は残してほしい。	忍路中
* 今日色々とお話を聞かせていただいて、やはり張碓小学校と銭函小学校を残してもらいたい。もうひとつ桂岡小学校にプールが有るために残されると言うこともお聞きしていますが、是非、張碓小学校も残してほしい。	銭函中

### 15通学区域について

通学区域の線引きを変えることで適正化を進めることは、考えていないのか？	塩谷中
指定校変更をすべて許せば、適正化がなし崩しにならないか？	塩谷中
統合にさきがけての指定校変更へはどう対応するか。	西陵中
今の通学区域にはとらわれないのか？	末広中
菁園中は普通学級数が増えている指定校変更で他校区の生徒を受け入れる数が増えているためと思われるが、教育委員会はこのことについてどう思うか？	菁園中

### 16検討委員会答申との関係について

在り方検討委員会の答申では、通学距離が長くなる場合は通学手段について配慮するよう述べているがこれがいかにされていない。	末広中
答申の中では、複式学級について解消するといっているが、その際、地理的な要素や歴史的経緯なども踏まえて近隣との学校配置の在り方の中で考える」としているが、この内容を含めて尊重するということなら、解消もあるし、地域の中での議論により存続もあるということか？	朝里中

### 17その他

地区」単位とは保護者と地域（町会）を含めて検討するというのか？	忍路中
総論は、理解できた。各論に入った時、塩谷地区を考えると、蘭島、忍路と一緒にしても規模を維持できない。地域性をよく考慮して進めてほしい。	塩谷中
学校が一つ減ることで学校職員（教員、事務、用務員）は何人位減るのか。	長橋中
資料によると、北手宮小の今後の児童数の推移は余り変わらない。比較的規模の大きな学校の方が、減少の傾向は顕著である。	北山中

# 学校規模 配置にかかわる地域懇談会」で出された意見等について

意見等（「*」は意見用紙で寄せられた意見等です）	会場
他の会場では、どのような意見が出ていたか紹介してほしい。	松ヶ枝中
函館市では、学校名を変え新しい学校を作る様な動きもあると聞いているが、他市の適正配置の取組について把握しているか。	松ヶ枝中
先程から「考え方」の中で、特定の学校は想定していないとのことだったが、教育委員会の意図が見え隠れする資料だと思う。小規模校の問題とか、耐震化基準を満たさないとか、老朽化とかそういうことを勘案して、学校を残して、保護者の考え方も尊重し、地域の活性化も尊重し、この地域に移り住んできたくなるような学校づくりができないのか。少子化が著しいとか、耐震化にはお金がかかるから、すぐにはできないとか、そんな話を聞きに来たんじゃない。困っている学校とか、教育委員会が考える基準以下の学校があるとすれば、それをそうしないために（教育委員会が）どう努力していくのか、地域の人に喜ばれるような学校を作るといふビジョンが見えてこないんです。統廃合で学校を減らすことが市の財政赤字の解消につながっていくんだとしか聞こえない。	銭函中
小規模校の良さをアピールし、市として小規模校の特色を生かし、全国から注目されるような教育環境づくりをできないか。	銭函中
* (今の時点では計画案が見えていないので) 懇談会」の論点がわからない。	忍路中
* 何年後になるのかがわからないので、具体的に考えられませんが、どこへ行っても対応できる柔軟性があれば良いかと思います。	塩谷中
* 子供たちが大人の犠牲になることをしっかり認識して頂きたい。	西陵中
* 子供たちにかかわるすべての大人が大事に大事に進めてほしいです。	西陵中
* お疲れさまでした。第2弾でまた伺います。	末広中
* 子供を第一に考えてください。	望洋台中
* 子供たちが、学校生活を送るうえで、何事も子どもたちの事を1番に考えながら進めてほしいです。	北山中
* 統合するのであれば、古い順ということではなく、人口減少の歯止めにつながるような視点で… 新築校に集約するよう感じました。	菁園中
* 統廃合は必要と考えていますが計画に未来を感じられなくて残念。理想がないので残念でした。	菁園中
* 未来のために子供の教育及び教育の現場を守ってください。安心して通える学校、教育は将来大人になる今の子供達を守ることです。なぜ少子化になるのかも根本的に考えてください。	朝里中
* いつも、市の教育行政に尽力いただき、ありがとうございます。 私は、今後議論を深めていく中で、是非今の子供達が20年後、自分の子を生み育てたい地域になるように願っております。よろしく申し上げます。	朝里中
* 教育委員会の方針を具体的にする際、校長、教頭先生が窓口となるので適正配置と在籍期間は5年を希望します。	朝里中
* 文字通り 学校規模 配置の適正化を図るものであり 将来ビジョンを持ち、痛みも伴うことについて理解してもらわなければならない。現状維持では進まないことが前提となる。	銭函中
* 多面的な角度からの検討が進められていると感じます。財政状況が厳しい中、苦しい検討が進められたと思いますが、子供達のために一緒に考えたいと思います。	銭函中